

CARE のスキルを用いて 思春期の子育てを考える

子どもが言うことを聞かない、

子どもとの関係がどうもうまくいかない、など
子どものことで悪戦苦闘するときはありませんか？



対象 小学校高学年くらいから18歳までのお子さんをもつ保護者の方

- ・ 親でなくても子育てにかかわる方でしたら受講可能です
- ・ モニター事業の研究参加者を対象にしております
- ・ 4人～6人の小グループで行います



日時 8月 17日 (月) 全3回

8月 24日 (月)

午前10時から11時30分

8月 31日 (月)



方法 Web会議システム Zoom


- ・ インターネット環境が必要になります
- ・ スマートフォンでも受講可能ですが、タブレットやPCの利用をお勧めします
- ・ ご希望の方には事前に接続の方法など、ご案内できます



講師 福丸由佳

一般社団法人 CARE-Japan代表 白梅学園大学教授

CARE (Child-Adult Relationship Enhancement) は、子どもとのよりよい関係を築く際に大切な養育のスキルを体験的に学ぶことができるペアレンティングプログラムです。治療のためのものではなく、子どもとかかわるすべての大人を対象に、米国シンシナティ子ども病院で開発されました。思春期の子どもとの関係づくりについて、一緒に考えていきましょう。

 お申し込み・お問い合わせ

メール ristex-oyako@brain.riken.jp

電話 048-462-1111内線7838

理化学研究所脳神経科学研究センター親和性社会行動研究チーム

担当 白石 大平

申込締切
8/4



養育者支援
プロジェクト